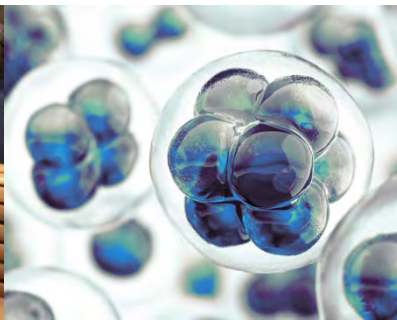


AI関連発明の特許審査実務に関する 国際シンポジウム

欧州特許庁における特許適格性の審査実務



Heli Pihlajamaa



Director, Directorate Patent Law



欧州特許庁でのAI関連発明の審査

除外対象

- AIにおけるコンピュータのモデルとアルゴリズムは、それ自体が抽象的な性質である
- それ自体として請求項で記載されているとき、除外される
- 解決方法: 技術的手段
- コンピュータで実施される発明のための請求項の形式 (GL F-IV, 3.9)

新規性と進歩性

- 進歩性の判断のために考慮された技術的性質に貢献する全ての特徴 (T 641/00; GL G-VII, 5.4)

AIの特許性

宿泊施設の評判を分析するための学習済みモデル

- 「学習済みモデル」は抽象的な性質である。
- どのようにして、「学習済みモデル」はコンピュータに計算を実行させる？
- コンピュータに前記計算を実行させるために、そのモデルをコンピュータプログラムに落とし込むことは必要であるのか？
- 技術的特徴の特定？



Thank you for your attention!

Heli Pihlajamaa

Director Patent Law / Dir. 5.2.1

Tel. +49 (0)89 2399-5210

hpihlajamaa@epo.org

<http://www.epo.org>